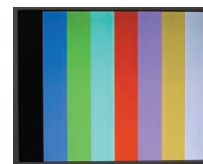
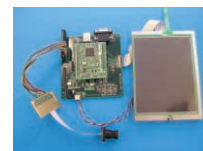
2007 August

CONTENTS

19 特集1
FPGA基板で始める画像処理回路入門
～画像処理回路の基本からTFT液晶表示回路，カメラ・インターフェース回路の設計まで～

69 特集2
事例でマスタする加速度/角速度センサの使い方
～動作のしくみからパソコン上に取得データを表示するまで～

2007 August

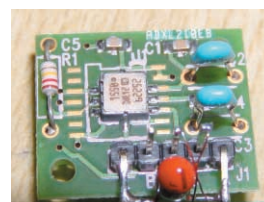
Design Wave MAGAZINE

CONTENTS

連載

解説

Column

情報

編集　山形孝雄/西野直樹/平岡志磨子/野村英樹/山本ふじ代/清水奈保子
広告　松元道隆/藤原悌子
Art Direction&Design　クニメディア(株)
坂本充宏/渡邊保通/青柳亜希子/影山智也/鈴木英之
本文イラスト　坂本大三郎/佐藤デザインルーム 佐藤 重/神崎真理子/鎌田 聡
表紙デザイン　AD (株)グラムシ/田中智康/菊地博則
PHOTO　©Science Museum/SSPL/AFLO

デバイスの記事(集積回路，電子部品など)
ボードの記事(PCB，実装技術，ノイズなど)
システムの記事(組み込み機器，ソフトウェアなど)
ビギナーズ向けの記事
2007年7月号付属基板関連の記事

講座「続・実設計に応用できる演算回路スキルを身につけよう」はお休みさせていただきます．

今月の表紙　William Abneyの3色映像装置

この3色映像装置は，英国の天文学・化学者であり写真化学やカラー写真撮影の研究者でもあるSir William de Wiveleslie Abney(1843年～1920年)によって開発されたものである．写真乳剤の開発の重要性に着目したAbneyは，ネガの入力光による黒化現象を調査し，1874年に湿式の感光乳剤に取って代わる乾式乳剤を開発した．1882年には塩化銀ゲル乳剤を塗布した焼き出し印画紙を考案し，後にこの印画法はP.O.P(printing-out paper)と呼ばれ市場に広く出回るようになった．初期の分光学の分野にも関わり，有機分子の赤外スペクトル測定に使用される赤色感光性乳剤を開発した．大気媒体中での太陽光の研究同様，赤外太陽スペクトルの写真撮影(1887年)のパイオニアでもあった．ロンドン科学博物館所蔵．